



一般社団法人

日本Additive Manufacturing学会 (日本AM学会)

The Japanese Institute of Additive Manufacturing

日本 Additive Manufacturing 学会

「2025 年度 第 2 回 AM 教育講座 (通算第 5 回)」

【趣旨・概要】

世界に対して遅れている日本のアディティブマニュファクチャリング (AM) 分野を活性化していくためには、すそ野の拡大が必須です。そこで日本 AM 学会/AM 研究会では、AM に携わる、もしくはこれから携わる初級から中級・上級までの学生や企業のエンジニアを広く対象として、基礎知識の向上を目指した教育講座をオンラインで開催しています。第 1 回では AM 技術の概要の講義と主要な 3D プリンタメーカーの装置の特徴や造形事例の紹介を、第 2 回ではサービスビューロやプラットフォームの取り組みや展開を、第 3 回では AM 組織制御のための材料科学に関する研究を、第 4 回では AM の実用化に不可欠な周辺技術を紹介、解説いただきました。

第 5 回では、これまでの金属材料中心のテーマから裾野を広げ、ポリマー及びセラミックス領域の AM の基礎をメインテーマに、それぞれの分野で主導的役割を担っていらっしゃる方々による講演を企画しました。

【テーマ】セラミックス及びポリマーAMの基礎

【開催日時】2026年2月27日(金) 13:00-16:40

【開催方法】オンライン (Zoom)

【主催】一般社団法人日本 Additive Manufacturing 学会

【共催】一般社団法人粉体粉末冶金協会

【協賛 (予定)】

一般社団法人スマートプロセス学会、一般社団法人日本 AM 協会、
一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本金属学会、
一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本 3D プリンティング産業技術協会、
日本チタン学会、一般社団法人日本鉄鋼協会、日本バイオマテリアル学会、
一般社団法人日本マグネシウム協会、一般社団法人日本溶接学会 AM 部会

【申込方法】WEB 申込 <https://event.atlas.jp/ja/jiam/S0014>

【参加費】1 万円 (会員)、1.5 万円 (非会員、但し賛助会員所属者/共催・協賛学協会
会員)、3 万円 (非会員)、無料 (学生会員/非会員学生)

【申込締切】参加申込締切り 2026年2月25日(水) 15:30

【問合せ先】日本 Additive Manufacturing 学会(日本 AM 学会) 事務局

E-mail : additive.manufacturing@ji-am.jp



一般社団法人

日本Additive Manufacturing学会 (日本AM学会)

The Japanese Institute of Additive Manufacturing

【プログラム】

- 13:00-13:05 開会のあいさつ
会長・大阪大学 大学院工学研究科 教授 中野 貴由
- 13:05-13:45 ポリマー①
Stratasys 社 樹脂 3D プリンターの各方式 (FDM/PolyJet/DLP) について
丸紅 I-DIGIO グループ デジタルマニュファクチャリング技術部
サービス推進課 課長 小山 丈博
- 13:45-14:25 ポリマー②
EOS 社 樹脂粉末積層造形システムの魅力と可能性について
株式会社 NTT データ ザムテクノロジーズ 営業統括部
エグゼクティブアドバイザー 毛利 孝裕
- 14:25-15:05 セラミックス①
セラミックス積層造形技術とその適用事例
新東工業株式会社 事業推進本部 開発グループ
副マネージャー 浅野 憲啓
- 15:05-15:15 休憩
- 15:15-15:55 セラミックス②
リコーが取り組むセラミックスバインダージェット造形技術の開発
株式会社リコー 先端技術研究所 IDPS 研究センター 第四開発室
グループリーダー 鴨田 紀一
- 15:55-16:35 モルタル
建設用 3D プリンティング技術の開発と社会実装
大成建設株式会社 技術センター社会基盤技術研究部 先端構造研究室
主席研究員 木ノ村 幸士
- 16:35-16:40 閉会のあいさつ
東北大学 大学院工学研究科 教授 野村 直之